

## 取扱説明書



ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。本書に記載されていない方法でご使用され、それが原因で事故や故障等の問題が生じた場合は保証をしかねますのでご注意ください。

本書は保証書も兼ねていますので大切に保管してください。（本書は再発行いたしません）

## 本製品の安全に関するご注意

## 警告・危険

## ● 布団を暖房している床の上に直接置かないでください。 禁止

- 布団の下に熱がこもり、床面のクラック、変色、炭化します。
- 発煙・発火の恐れがあります。
- 特にご病気などで布団を直接敷くことはおやめください。

## ● クッション、座布団、厚手の絨毯、足のないソファーなど保温性の高いものを暖房している床の上に置かないでください。 禁止

- 保温性の高いものの下に熱がこもり、そのもの下が炭化し、床面のクラック、変色、炭化します。
- 発煙・発火の恐れがあります。

## ● 低温やけどの恐れがあります。ご注意ください。 必ず守る

- 暖房している床の上にお休みになられたり、長時間にわたって皮膚の同じ場所が触れていると、低温やけどの恐れがあります。  
(次のような方は特にご注意ください)
- 乳幼児・お年寄り・ご病人・自分で温度調節ができない方・眠気を誘う薬を服用された方・皮膚の弱い方
- 深酒、疲労の激しい方(時々、体を動かすなど注意してご使用ください。)
- こたつ、電気カーペットなどほかの床に置く暖房器具との併用はおやめください。

## 注意

## ● 床の上から刃物などで傷をつけたり、釘を打ち付けたりしないでください。 禁止

感電や発火の恐れがあります。

## ● 水害などで床下が水につかりそうな場合は、すぐにブレーカーを切ってください。 必ず守る

そのまま放置すると感電の恐れがあります。なお、一度冠水した製品はご使用になれません。

## ● 床の上に水などの液体をこぼさないで下さい。 禁止

感電や発火、床などの損傷の恐れがあります。万一こぼした場合は、コントローラの電源を切ってすぐにふき取ってください。

## ● ワックスを床の上に直接かけないで下さい。 禁止

感電や発火、床材の損傷の恐れがあります。かならずコントローラの電源を切って、ワックスを布などに染み込ませてからご使用ください。

## ● 長時間使用しないときは、必ずブレーカーを切ってください。 必ず守る

万一故障などが発生した場合、発熱、発火の恐れがあります。

## ☆ 低温火傷とは

低温火傷とは、体温より高い温度の発熱体を長時間当てていると紅斑、水泡などの症状を起こす火傷のことです。なお、自覚症状を伴わないので低温火傷になる場合もありますのでご注意ください。

就寝に使用し、床と体が接触しますと、熱がこもり低温火傷の恐れがあります。就寝用としてのご使用はおやめください。  
また、熱いと感じた時は電源を切ってください。

## フロアヒーティングシステムを御使用になる方へ

※新築（改装）時やシーズンの使い始めには、床材の湿気が無くなるまで強運転で一日6時間以上の連続運転を4日以上行っていただくと快適な床暖房を体感できます。

1、床材の中は空気中の湿気を含んでいます。この湿気を取り除く必要があります。

2、湿気を取り除くために連続運転が必要です。

（床暖房はシーズン当初は短時間（1時間程度）の使用で即暖が得られるものではありません。）

床暖房は輻射式暖房です。熱線が発する遠赤外線で穏やかな暖かさが得られます。

エアコンやホットカーペットの様に直接接して「暖」をとるものではありません。

※当社のコントローラは切り忘れ防止のために、連続運転では12時間で自動OFFとなります。

・タイマーを活用して有効な御使用をされることをお勧めします。